

# 経営比較分析表（令和5年度決算）

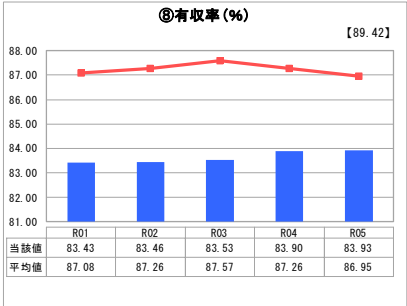
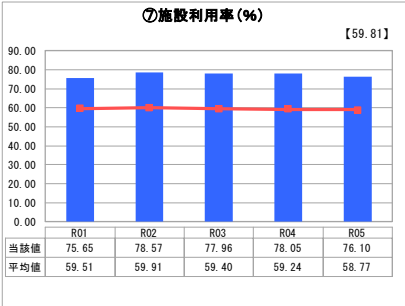
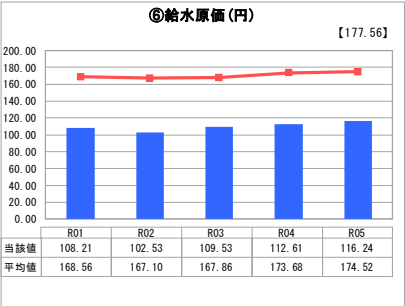
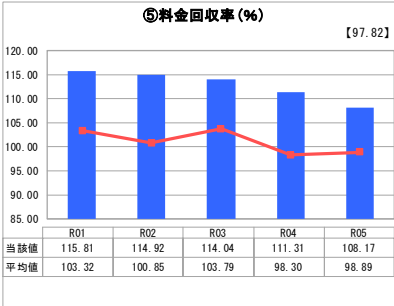
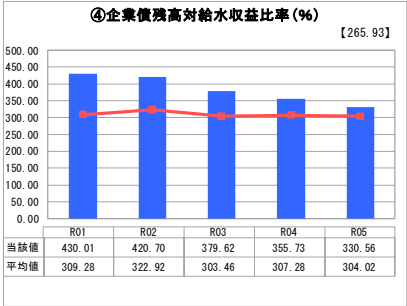
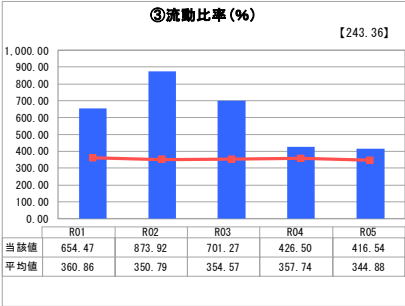
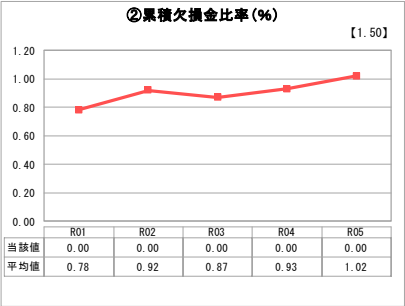
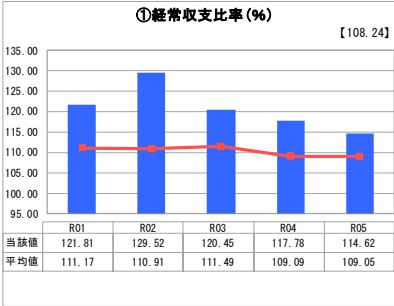
熊本県 合志市

| 業務名       | 業種名         | 事業名    | 類似団体区分                         | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------------------------------|--------|
| 法適用       | 水道事業        | 末端給水事業 | A4                             | 非設置    |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円) |        |
| -         | 74.38       | 99.14  | 2,460                          |        |

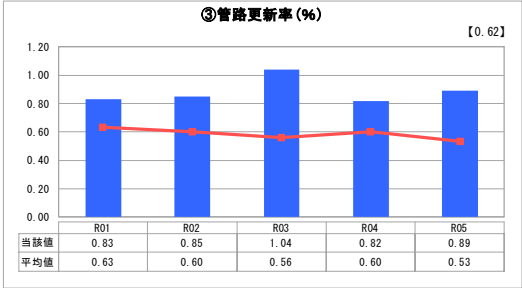
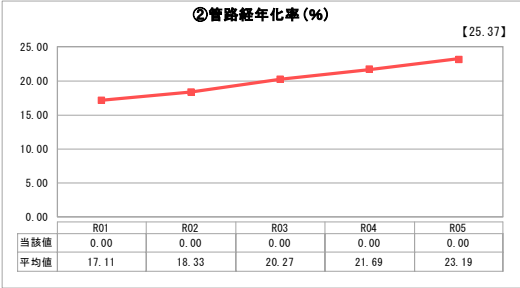
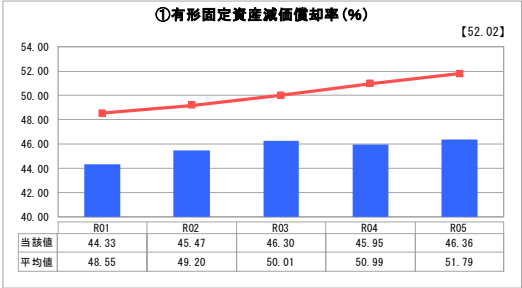
| 人口(人)     | 面積(km <sup>2</sup> )     | 人口密度(人/km <sup>2</sup> )   |
|-----------|--------------------------|----------------------------|
| 64,751    | 53.19                    | 1,217.35                   |
| 現在給水人口(人) | 給水区域面積(km <sup>2</sup> ) | 給水人口密度(人/km <sup>2</sup> ) |
| 64,233    | 38.73                    | 1,658.48                   |

| グラフ凡例          |
|----------------|
| ■ 当該団体値（当該値）   |
| — 類似団体平均値（平均値） |
| 【】 令和5年度全国平均   |

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率：100%以上を維持し、類似団体と比較しても高い水準にあり、良好な経営状態と考えられます。  
②累積欠損金比率：累積欠損金は発生しておりません。  
③流動比率：類似団体平均値を上回り、短期的な支払能力は備わっていると考えられます。  
④企業債残高対給水収益比率：平成30年度以降企業債の借入を行っていないため、減少傾向にあると考えられます。  
⑤料金回収率：100%を上回っており、給水に係る費用を給水収益で十分に賄えていると考えられます。  
⑥給水原価：類似団体と比較しても低い水準であり、動力費等の経常費用の増加に伴い、昨年度より数値が増加しています。  
⑦施設利用率：類似団体平均値を上回っており、有効に施設利用ができていていると考えられます。  
⑧有収率：類似団体より低い水準のため、継続して漏水修繕等に取り組み改善していく必要があります。

### 2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率：順次更新を行っており、近年では類似団体平均値を下回っています。  
②管路経年化率：法定耐用年数を経過した管路はありません。  
③管路更新率：類似団体平均値を上回っていますが、今後も計画的に更新を行っていく必要があります。

## 全体総括

近年は概ね安定した経営状態にあると考えられます。全体的に現在の数値を維持していくとともに、さらなる高い水準を目指していかなければならないと思われます。有収率については、類似団体よりも低い水準にあるため、まずは同様の水準を目指します。  
また、令和元年度に策定した経営戦略のもとに、経営基盤の強化、老朽化に伴う施設の更新等の実施に向けて取り組んでいきます。